



平成29年9月6日
帯広開発建設部

第24回帯広開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について

平成29年8月2日に開催された第24回（平成29年度第1回目）帯広開発建設部総合評価審査委員会について、その審議概要を別紙のとおり、お知らせいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

契約課 課長 米田 雅己 0155-24-2903（内線241）

契約課 課長補佐 平間 孝志 0155-24-2903（内線242）

帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>



第24回帯広開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	平成29年 8月2日(水) 帯広開発建設部 第3・4会議室	
委員	辻 修(帯広畜産大学教授) 耕野 拓一(帯広畜産大学准教授) 岡本 博(帯広工業高等学校教諭) 高山 裕司(帯広農業高等学校教諭) (敬称略)	
議事	1 第23回総合評価審査委員会審議案件結果報告 2 総合評価落札方式実施結果(平成29年3月末現在) 3 審議対象工事及び業務に関する当番委員報告 4 審議対象工事に関する説明及び審議 5 審議対象業務に関する説明及び審議	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
	意見・質問	回答
	<p>【第23回総合評価審査委員会審議案件結果報告】</p> <p>「十勝川直轄砂防区域崩壊土砂量調査業務」</p> <p>・評価テーマの着目点、問題点の項目で全社評価されていないが、各社理解できていないのか、テーマの出し方としてどうなのか。</p> <p>「新川地域 整備構想検討業務」</p> <p>・評価テーマのその他業務に関する知識として想定されるものは何か。</p> <p>【審議対象工事に関する説明及び審議】</p> <p>「十勝川改修工事の内 統内下流河道掘削工事」</p> <p>・工事の実施形態でICTの活用を図るとあるが、活用はあったのか。</p>	<p>・砂防事業の基本的な内容なので難易度は高くないと思われる。各社経験不足があったのかと思われる。</p> <p>・この業務は泥炭の軟弱地盤地域のため、それを踏まえた検討を想定していた。</p> <p>・活用している。ICTの活用対象工事については受注者の希望があれば活用している。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用すると歩掛ではどのくらい違うのか。 <p>「北海道横断自動車道 陸別町 小利別西改良工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録基幹技能者とは何か。 ・登録基幹技能者の評価は、その技能者の会社の所在地が管内本店だと有利になるのか。 ・労働安全対策の項目の評価で、双方向の確認とは何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT対象機械のリース代が高いので、油圧ショベルで2割弱くらい、ブルドーザで5割増しくらいの単価となる。 ・技能者の土工・とび工といった職種の職長で資格を持った技能者のことである。 ・登録基幹技能者は下請会社の技能者でも評価対象となるので、管内管外で有利不利ということはない。 ・クレーンのオペレータと作業員との間での確認のことである。
<p>【審議対象業務に関する説明及び審議】</p> <p>「北海道横断自動車道 陸別町 陸別IC橋 詳細設計外業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細設計業務の技術提案で、提案書がA4一枚では記載欄が少ないのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・A4一枚に統一されている。業務の内容により一枚でいいのかどうかは検討していきたい。
<p>「十勝ダム洪水調節方法検討外業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解析業務を出すのであれば、ここ数年の異常気象を踏まえた観測点の配置について評価する方法もあったのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の雨の降り方を確認しながら、観測点の配置を検討していく必要はあるかと思う。